

高齢者介護施設における

感染対策 マニュアル

Infectious disease control manual



高齢者介護施設内で起こりうる 主な感染症

Infectious disease control

微生物がヒトに、侵入・増殖してさまざまな感染症を起こします。

目に見えない微生物が気付かないうちに伝播し、感染が広がります。
場合によっては肺炎や敗血症、腸炎などの病気を起こすことがあります。

1

入所者及び職員が
感染したり媒介者
となる感染症



集団感染
の恐れが
あります

インフルエンザ

レジオネラ症

ノロウイルス

ノルウェー疥癬

腸管出血性大腸菌感染症

肺炎球菌感染症

結核



細菌



ウイルス

2

感染抵抗力が弱く
なった人に発症す
る感染症

[職員が媒介することもある]



集団感染
の恐れが
あります

MRSA感染症

緑膿菌感染症



細菌

3

血液・体液を
介して感染する
感染症



集団感染
の可能性
は少ない

肝炎(B型・C型)

AIDS



ウイルス